

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	会議や家族の面会の際は、様々な意見を引き出す機会と捉え、さりげなく問いかけるなど、意見の詳細が表せるような場面づくりをする。	面会時などご家族様から意見をたくさん頂ける様に話をしていく。	面会時などご家族様へ入居者様の状態、様子を話をし、それに対して家族様の想いやご意見など引き出していく。またアンケートやご意見箱をもっと活用していく。	12 か月
2	35	事業所一帯は、土砂災害の警戒区域に指定されているため、包括的なリスクマネジメントの具体化にする。	会社内でリスクマネジメント委員会が立ち上がっているため、相談していく。	委員会へ相談し、グループホーム内での対応を検討し、職員間で共有する。また消防署とも連携して避難方法、訓練等を実施していく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。